

太陽光発電を活用して、 おトクにお湯を沸かす

昼間シフト機能※1

対応機種

2025年モデル全機種

太陽光発電を設置のお客様対象

夜間の沸き上げ量をセーブして、翌日の昼間に沸き上げをシフトする機能です。
昼間の沸き上げ時刻までに必要な湯量を夜間に沸かし、残りは翌日の昼間に
太陽光発電の余剰電力を利用して、かしこく沸き上げを行います。

通常運転

必要分を夜間に沸き上げ



*夜間に貯湯タンクの半分程度を沸き上げます。水温が高い夏場やお湯の使用量が少ない場合でも、昼間の沸き上げが多くなることがあります。*昼間シフト機能は太陽光発電による電力を優先的に使用できるものではありません。*天候や発電量によっては、昼間の沸き上げを太陽光発電による余剰電力ではまかなえず、購入電力が増える場合があります。*昼間シフト機能の設定に関係なく、お湯が不足すると予測される場合は昼間沸き増し運転を行うことがあります。

昼間シフト機能

必要分を夜間と昼間に効率よく沸き上げ

昼間に太陽光発電の
余剰電力を活用して沸き上げ

夜間の沸き上げをセーブ

昼間
沸き上げ夜間
沸き上げ

余剰電力は売電するより自家消費がおトク!

売電価格は
年々低下

2009年度

48円

2025年度

15円

*電力会社によって売電価格は異なります。

固定価格買取制度 (FIT) の終了

2009年から始まった太陽光発電の固定価格買取制度 (FIT)。
FITで定められた買取義務保証期間は10年間で、2019年11月
以降、その10年の期限が順次終了していきます。

売るよりかしこく使う時代へ!

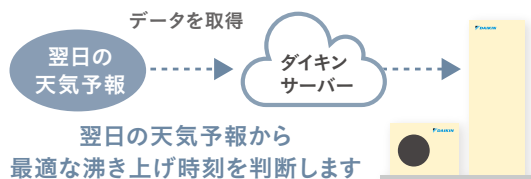
昼間シフト天気予報連動

対応機種

2025年モデル全機種

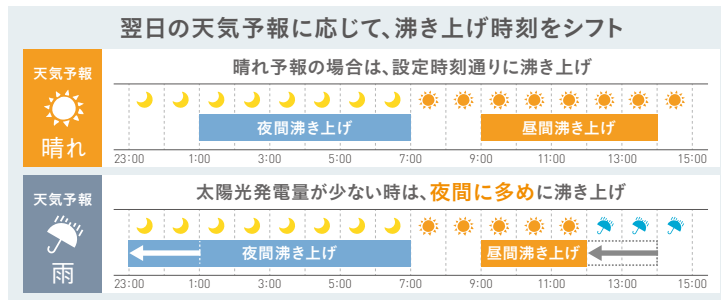
Daikin Smart APPで
のみ設定が可能です太陽光発電を設置の
お客様対象

昼間に沸き上げを行う「昼間シフト機能」を使って太陽光発電を活用。
天気予報と連動して沸き上げのタイミングを自動で判断し、かしこくお湯を沸き上げます。



* [2022年モデル] 以前の機種ではご利用いただけません。
* 1日中雨予報の場合は、昼間シフトは行いません。
* 気象情報会社から提供される気象情報に基づいて沸き上げを行います。
* 天気予報通りにならなかった時は、購入する電力が増える場合があります。
* システムの不具合等により、サービスがご利用いただけない場合があります。
* アプリのサービスは、予告なく変更・終了する場合があります。

天気予報連動の沸き上げイメージ (9時から14時に昼間シフト設定の場合)



エコネットライト

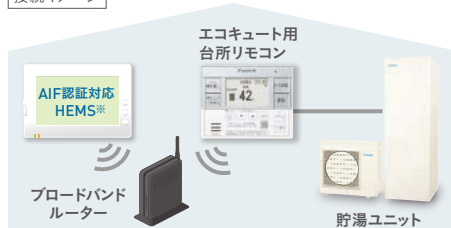
ECHONET Lite 規格に対応

対応機種

2025年モデル全機種

ECHONET Lite 規格に対応した無線LAN対応
リモコンに接続し、HEMS[®] (ホームエネルギー管理
システム) との連携が可能です。これにより、
再生可能エネルギーの利用や、新築ZEH住宅での
太陽光発電の余剰電力利用推進に貢献できます。

接続イメージ



※連携にはECHONET Lite/AIF認証対応のHEMSとの接続が必要です。

ECHONET Lite Web API にも対応

対応機種

2025年モデル全機種

HEMS機器がなくても、
他社IoT機器との連携が
可能です。

ECHONET Lite 相互確認機種リストは
こちらからご確認ください。



※1. 昼間沸き上げの開始時刻と終了時刻をリモコンから手動で設定します。また、翌日の1日のみ実施するか毎日実施するかを選択できます。